

2020年2月3日

No. 2019-039

舞鶴事業所における構造改革に関するお知らせ

ジャパン マリンユナイテッド株式会社（本社：神奈川県横浜市、社長：千葉 光太郎）は、当社舞鶴事業所において新造商船の建造を終了し、艦船修理事業に特化した事業所として位置付けることを決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 経緯：

新造商船市場では、世界的な船腹量過剰と供給力過剰の中、中韓大手の再編が進む等、厳しい事業環境が続いています。当社は、中韓に対抗する強靱な建造体制の構築を図り、今後も、当社の技術力・開発力を活かした事業展開を行ってまいります。

そのため、現在の建造体制を見直し、リソースの集約や船種の集中により商品価値向上を図っていくこと、そのための施策として、特に事業環境の厳しい中型バルクキャリアやプロダクトタンカーを主力とする舞鶴事業所は艦船修理に特化し、収益性の向上を図っていくことを決断いたしました。

新造商船事業に従事している舞鶴事業所の従業員については、今後強化を図っていく他事業所への再配置を中心に検討していきます。

2. 舞鶴事業所概況：

- 事業所所在地 ： 京都府舞鶴市字余部下 1180 番地
- 従業員数 ： 約 300 名（2020 年 1 月 1 日現在）（修理事業を除く）
- 生産量 ： プロダクトタンカー5 隻 パナマックスバルカー1 隻
計 6 隻（2018 年度竣工ベース）

3. 今後の予定：

○ スケジュール等

既受注船が完工次第、新造商船の建造を終了し、艦船修理事業に特化します。

（2021 年度第 1 四半期を予定）

現在建造中の案件については、当社グループの総力を挙げて完工させ、引渡し後のアフターサービスについても、これまでと同様責任をもって対応してまいります。